

和のまち太子 ゼロカーボンシティ宣言

私たちのまち太子町は、瀬戸内の穏やかな気候と豊かな自然、そして悠久の歴史に育まれてきました。聖徳太子が十七条憲法において示された「和を以て貴しと為す」の精神は、いまでも「和のまち太子」の合言葉として、私たちのまちづくりに息づいています。

しかし、いま地球規模で加速する気候変動は、記録的な猛暑や豪雨災害をもたらし、私たちの豊かな自然と平穏な暮らしを脅かしています。

この危機的な状況を乗り越え、次代を担う子どもたちが安心して笑顔で過ごせる持続可能な社会を築くことは、現代に生きる私たちの、そして町をあげての重大な責務です。

ここに太子町は、住民、事業者、行政が「和の精神」により固く結びつき、総力を挙げて取り組むことにより、2050年までに二酸化炭素排出量を実質ゼロにする「ゼロカーボンシティ」を目指すことを宣言します。

令和8年8月24日

兵庫県太子町長

沖汐守彦